

令和7年度 幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立八上幼稚園

園長 梅垣 佳代

1 幼稚園・認定こども園教育目標等

やさしい心もち 自ら考え みなぎる元気な 園児の育成 ・友だちとの関わりを通して、思いやりの心をもつことのできる子 ・よく考え、最後まで意欲的に取り組む子 ・体を動かす楽しさを感じ、何事にも積極的に挑戦する子

2 今年度の重点目標

・心身ともに健康で、心豊かな園児を育てる。 ・様々な体験、人や自然とのふれあいを通して、豊かな感性とたくましさを育てる。 ・基本的な生活習慣を身につける。 ・家庭や地域との連携を深め、安全安心な園づくりを推進する。 ・教職員が自ら研修に励み互いに支え合い、高め合い、実践指導力の向上を図る。

3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

(達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
重点目標	人や自然との出会い、体験学習を通して感動の心や愛情を育てているか。	A	様々な体験活動により興味関心の幅が広がった、色々な子と遊べるようになった、年下の子への気遣いができるようになった、感情の抑制ができるようになったという保護者の声があった。今後も、園児同士や児童との交流を充実させ豊かな心を育てていく。
	発達年齢に応じた基本的な生活習慣の自立を図っているか。	A	保護者から、家庭でお手伝いをするようになった、今まで人任せにしていた身支度や整理整頓を少し自分でするようになったなどという声が多かった。今後も送迎時等に積極的に保護者と情報共有し、家庭と連携してよりよい生活習慣の定着を図っていく。
	経験したことや、自分の気持ちを言葉で表現し伝え合う教育ができているか。	A	保護者から、自主性が強くなった、自分の思いを言葉にできるようになった、語彙力が増えた、行事の予定や持ち物を伝えるようになったという声があった。様々な活動を通して、素直な思いを表現できる力を育成していく。
教育課程	栽培活動や、給食等を通して食に関する知識や感謝の気持ちを育てているか。	A	年間を通して小学生や地域の方とも交流しながら、花や野菜等の栽培、収穫、調理等を行うことができた。給食では偏食が多い、保護者の思いにより食べさせない食材がある等、食に対

・ 指 導			する価値観が多様化しているため、今後も対応をしっかりと吟味しながら行う必要がある。
	幼児の主体性を重視し、遊びや活動への意欲を高める教育内容になっていますか。	A	保護者から、自分で何でも積極的にするようになった、指示を聞けるようになった、活発になった等という声があった。引き続き、各行事はもちろん毎日の保育で、園児自身が考え、自らの力でやり遂げる機会、達成感味わう経験を大切に取り組む。

4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

<ul style="list-style-type: none"> ・幼小連携の取組が進み、園児と児童が仲良く交流できている。 ・運動会や生活発表会等、幼小学校運営協議会委員が参観できる機会があり、園児の成長を感じることができた。 ・今後も、保護者との連携を深め、家庭、地域と一緒に子どもたちを育てていく必要がある。
--

(2) 総合的な評価（意見・感想）

<ul style="list-style-type: none"> ・主体性を高める園教育をさらに進めてほしい。 ・今後も、家庭と連携して、食育や眠育を充実させてほしい。 ・今後も、子どもたちの気持ちや思いを引き出す指導をしたり、挨拶や身辺自立ができるような園児を育成したりしていきたい。
--

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

評価項目	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
人や自然との出会い、体験学習を通して感動の心や愛情を育てているか。	挨拶ができるかという項目については、他に比べると保護者の数値が低い。引き続き、民生委員児童委員やPTAの挨拶運動や日頃からの交流等も活かして、挨拶ができる子を育てていく必要がある。
発達年齢に応じた基本的な生活習慣の自立を図っているか。	幼小学校運営協議会、PTAを中心に園・家庭・地域が同じ方向で園児に関わっていくことで習慣化されていくと考える。今後も連携して切れ目のない支援を行いたい。
経験したことや、自分の気持ちを言葉で表現し伝え合う教育ができているか。	情報化の急激な発達により幼い子どもも様々な情報機器を扱っている。子どもたちがデジタル機器とよりよく付き合い、正しい情報を選択する力や自分の力で考える力を育てたり、本等の紙媒体に触れることも大切にしたりしていく必要がある。
栽培活動や、給食等を通して食に関する知識や感謝の気持ちを育てているか。	スマホやテレビなどの視聴の問題が、睡眠や食事等、生活習慣の問題にもつながっていく。園からの啓発もさらに進め、家庭と地域、みんなで子どもを育てる環境を作りたい。

